

【学校教育指導方針】
一人一人が輝く活力ある学校づくりを目指して
～変化に対応できる「人財」の育成に向けて～

【行方市教育基本目標】
新たな価値を創造し郷土と社会の未来を切り拓く人間の育成

【行方市学校教育の重点施策 5つの矢】
・学力向上 ・いじめ、長欠・不登校対策
・特別支援教育 ・幼児教育
・基本的な生活習慣の定着、健康・安全教育

自立貢献

～人の役に立つ喜びを実感できる生徒の育成～

教育目標
(長期)

信頼 目指す学校像

- ◆安心・安全な学校
- ◆一人一人が尊重され、活躍できる学校

玉中に通わせてよかった

笑顔 目指す生徒像

- ◆自分で考え、自分で判断し、行動できる生徒
- ◆人の役に立てる生徒
- ◆夢の実現に向かって進んで学ぶ生徒

玉中生でよかった

やりがい 目指す教師像

- ◆明るく情熱のある教師
- ◆学び続ける教師
- ◆生徒の思いや願いを大切に

玉中に勤務できてよかった

働きやすい職場づくり

- 業務の改善(「効率化」「平準化」)
- ・学級担任、部活顧問複数制
- ・年次休暇取得の推進
- 教職員の意識改革(「スクラップ&ビルド」)
- ・働き方推進委員会の設置
- ・生徒下校後2時間以内退勤

教職員の資質向上
(人づくりは人づくりから)

- 授業改善への挑戦
- ・毎月1回代表授業研究の実施
- ・相互授業参観の日常化(玉中メソッド)
- ・先進校視察・交流
- 一人一人を伸ばすための教員評価の活用

【数値目標】「授業力が向上していると実感」と回答(A評価)する教師50%以上(R2/41%)

組織目標
(短期)

磨き合い・響き合い・高め合う 笑顔あふれる学校づくり

教育方針 生徒が主役

一人一人のよさを認め、生かし、自信をつけさせる

生徒も教師も毎日
「わくわくする学校」

地域に開かれた信頼される学校
(生徒の力で玉造を元気にする)

- 学校・学年だより、HP(毎日)による情報発信
- 「たいせつです」運動の推進
- 学校評価の実施と結果の公表・改善(HP上で公開)
- 地域の行事等(クリーン作戦等)への参加

【数値目標】「学校のことは分かっている」と回答する保護者90%以上(R2/79%)

**磨き合い
学力向上**

- 【数値目標】
- 「授業がよく分かる」と回答(A評価)する生徒50%以上(R2/37%)
 - 「すすんで授業に取り組んでいる」と回答(A評価)する生徒50%以上(R2/46%)
 - 「平日の家庭学習の時間90分以上」30%以上(R2/18%)

【具体的な取組】

1) 生徒が意欲的に取り組み、「できた」「わかった」と実感できる授業を行います。

- ・全教科で玉中授業スタイルの実施(グループワーク、振り返りの時間の確保)
- ・ICTの効果的な活用

2) 学んだ学習を確実に身に付けさせます。

- ・チームティーチング(複数教師)による授業の実施
- ・「学び直し」の時間の設定

3) 自ら学ぶ意欲を高めます。

- ・各種検定への積極的な参加(英検・数検・漢検の受検率30%以上)
- ・家庭学習の習慣化

**響き合い
居場所づくり
絆づくり**

- 【数値目標】
- 「学校が楽しい」と回答(A評価)する生徒70%以上(R2/58.2%)
 - 「みんなで何かをするのは楽しい」と回答(A評価)する生徒80%以上(R2/76.9%)

【具体的な取組】

1) 一人一人が活躍できる場や機会を増やします。

- ・生徒が主体で取り組む学校行事の実施(体育祭・かすみ祭)
- ・学年をこえた縦の繋がりを強化(縦割り回活動)

2) 道徳教育を推進します。

- ・「自立貢献」を核とした道徳教育の充実
- ・自ら進んで行うあいさつと清掃(月曜日のあいさつ運動、自問清掃)
- ・ボランティア活動の充実

3) 一人一人を大切に教育を行います。

- ・特別支援教育の充実(個別の教育支援計画・個別指導計画の活用)
- ・一人一人の人権を意識した指導(呼名、言葉遣い等)
- ・生活アンケートによる振り返り(年3回)・いじめアンケート(毎月)の実施

高め合い

**強い心・強い体づくり
本物に触れる体験**

- 【数値目標】
- 体力テストA+Bの判定の割合60%以上(R2/58%)
 - 平日ゲームをする時間が1時間以下と回答する生徒30%以上(R2/16%)
 - むし歯の治療率70%以上(R2/30%)

【具体的な取組】

1) 「自分」を大切にする関わりをします。

- ・思春期講座、薬物乱用教室等の実施
- ・視力・歯に関する専門家による指導
- ・キャリア教育の充実(啓発体験の充実とキャリアパスポートの活用)

2) 体力づくりを推進します。

- ・体育の授業の工夫(運動量の確保)
- ・生徒が主体的に取り組む部活動(週2日休養日)
- ・体力テスト2回実施(5月・1月)

3) 早寝・早起き・朝ごはんを推進します。

- ・栄養教諭による食育授業の充実

「話し合い活動」で互いの「思いや願い」を共有

～ 提案する→比較する→よりよい答えを見つける ～